

授業科目名・形態	介護過程Ⅳ	講義	必修・選択の別	選択
担当者氏名	林 宏 二	開講期	2年後期	単位数 2

【授業の主題】

ケアマネジメントは、高齢になったり障害があることによって地域生活における自立した生活が困難になったとしても、医療・保健・福祉などのさまざまな社会サービスを利用することで、「その人らしい生活」の継続ができるように支援する仕組みである。ここでは、ケアマネジメントの構成要素等について学ぶとともにチームアプローチの必要性・重要性について学ぶ。

【到達目標】

- 1) 他の科目で学習した知識や技術を結合して、介護過程を展開し、介護計画を立案して適切な介護サービスの提供ができる能力を養うことを目的とする。
- 2) 在宅及び施設において、あらゆる事例に対応できるような実践力を身につける。

【授業計画・内容】

- 第 1回 介護過程の実践的展開
- 第 2回 入所施設における介護過程の展開：情報収集とアセスメント①
- 第 3回 入所施設における介護過程の展開：情報収集とアセスメント②
- 第 4回 入所施設における介護過程の展開：生活支援の課題と目標のとらえ方①
- 第 5回 入所施設における介護過程の展開：生活支援の課題と目標のとらえ方②
- 第 6回 入所施設における介護過程の展開：計画の立案①
- 第 7回 入所施設における介護過程の展開：計画の立案②
- 第 8回 入所施設における介護過程の展開：介護過程の発表・役割演技①
- 第 9回 入所施設における介護過程の展開：介護過程の発表・役割演技②
- 第10回 「事例」に基づいた介護過程の展開①
- 第11回 「事例」に基づいた介護過程の展開②
- 第12回 介護計画作成のプロセス①（計画）
- 第13回 介護計画作成のプロセス②（実施・評価）
- 第14回 介護計画作成のプロセス③（ケアカンファレンス）
- 第15回 各グループの発表、質疑応答

【授業実施方法】

講義・演習

【授業準備】

あらかじめ事例等をよく読み、どのような支援が必要なのか考えておくこと

【主な関連する科目】

介護総合演習、介護の基本

【教科書等】

介護過程（新・介護福祉士養成講座9 中央法規）

【参考文献】

必要に応じて紹介する。

【成績評価方法】

出席状況（10%）、演習への取り組み（10%）、レポート（80%）による総合判定。

【学生へのメッセージ】

事例から、どのような支援が求められるのかを思考し、介護実習Ⅱで実践できるようにしてほしい。